

DELLTM POWEREDGETM R410サーバ



PowerEdge R410は、高性能・超高密度2ソケット、1Uラックサーバです。ハイパフォーマンスなインテル® Xeon® プロセッサ 5500 番台、DDR3メモリを採用し、最大4基のハードディスクドライブ（3.5インチまたは2.5インチ）を搭載できるなど、優れた柔軟性およびコストパフォーマンスを提供します。



PowerEdge R410は、オープンなHPCCソフトウェアスタックを利用でき、対話型LCDを備えた優れた診断機能をはじめ、省スペース性が要求されるデータセンターやHPCC環境に最適な奥行き約61cmのシャーシを採用しています。

PowerEdge R410は、消費電力を最適化するテクノロジー、高度な仮想化機能、シンプルなシステム管理など、明確な目的に基づいた設計で開発されています。

明確な目的に基づく設計

PowerEdge R410は、簡単にシャーシ天板を開閉でき内部へのアクセスを容易にする独自のラッチ機構、接続を最適化できるインターフェースポートの配置、導入や再導入作業が容易に行える電源装置など、デルの優れたシステム共通性や信頼性を備えています。また、メタル素材で構成された堅牢なハードディスクドライブ用キャリアやコントロールアームにより、構造上の強固性を高めることにより、マウント後のずれを最大限に抑制します。

明確な目的に基づいて設計されたPowerEdge R410は、配線を効果的に整理することによって、コンポーネントへのアクセス性とサーバ内のエアフロー効率を大幅に改善し保守も容易です。また、監視用LCDディスプレイがベゼル前面に配置されているため、サーバの状態を通路側から容易に確認できます。

消費電力を最適化するテクノロジー

PowerEdge R410は、消費電力を抑えながらパフォーマンスを向上させるエネルギー調整テクノロジーを備え、少ない消費電力でより多くの処理を実行できます。消費電力を削減するためのテクノロジーは、システム要件に適合する効率的な電源装置、システム設計レベルでの効率性を見直し、ポリシーに基づく電源と温度の管理、きわめて効率的な標準ベースのエナジースマートコンポーネントなどがあります。さらに、ホットプラグ対応、シングルブル型ファンモジュールを堅牢なファンケーシングに収納し、静音性と保守の容易さも実現しています。

エネルギー効率に優れ、コンパクトで高い静音性を実現したPowerEdge R410は、HPCCコンピューティング環境に必要な価値と信頼性を備えています。

シンプルなシステム管理

次世代の管理ツールDell OpenManage™スイートを提供。既存システムにも組み込み可能な標準ベースのコマンドを備え、運用作業を効率化します。

Dell Management Console (DMC) でインフラストラクチャ管理を1つのコンソールに集約することで、運用がシンプルになり、安定性が確保されます。これにより、インフラストラクチャ全体を1つの画面で管理し、データソースを共有できます。Symantec®の管理プラットフォームをベースに構築され、基本ハードウェア管理から資産管理やセキュリティ管理などの高度な機能まで、容易に拡張可能なモジュール式の基盤を備えています。DMCは手動プロセスを削減または排除し、時間と費用をより戦略的なテクノロジーの用途に割り当てられるように設計されています。

Dell Lifecycle Controllerを使用し、単一のアクセスポイントを介した「インスタント起動」による安全性と効率性に優れた統合管理を実現します。Unified Server Configurator (USC) インターフェースがシステムに内蔵されているため、何時でも素早くアクセスでき、管理の柔軟性と機能性を大幅に向上します。Lifecycle Controllerは、組み込み用ドライバインストール、BIOS およびファームウェアのアップデート/ロールバック、ハードウェア構成および診断機能を備えた、オペレーティングシステムの実装を一元的に管理するツールです。



モジュール化されたサービス

デルのサービスはデータセンターの停止を最小限に抑えながら、最大限の生産性が得られるように、既存のIT環境に新しい機器やテクノロジーを効率的に統合できるように支援します。デルのサービスはモジュール方式なので、長期間の契約に拘束されることなく、ニーズの変化に合わせて数やレベルを自由に選択できます。複雑な企業のITのシンプル化、電力および冷却コストの削減、省スペース化、サービス管理への取り組み方など、どのようなご要望でも、デルはスマートでコスト効率のよいソリューションを提供できます。

機能	
プロセッサ	インテル® Xeon® プロセッサ 5500 番台
フォームファクタ	1Uラック
CPUソケット	2
インターコネクト	インテル® QuickPath インターコネクト (QPI)
L3キャッシュ	4MB および 8MB
チップセット	インテル® 5500
メモリ	最大 64GB (DIMM スロット × 8) : 1GB/2GB/4GB/8GB DDR3 800MHz、1,066MHz、または 1,333MHz
入出カスロット	PCIe x16 (True x16、Gen2) × 1、SAS 6/iR モジュラーカード専用 × 1
ドライブコントローラ	チップセットベースの SATA、SAS 5/E、LSI2032 (テープ専用)
RAID コントローラ	オプションの PERC 6/i SAS/SATA コントローラ (256MB キャッシュ搭載)、PERC 6/E
ドライブベイ	3.5 インチハードディスクドライブ (ケーブル接続) × 4、または 3.5 インチハードディスクドライブ (ホットスワップ対応) × 4、または 2.5 インチハードディスクドライブ (ホットスワップ対応) × 4、および DVD-ROM または DVD+/-RW 用スリムタイプドライブベイ × 1
内部ストレージの最大容量	最大 4TB SATA、またはニアライン SAS
ハードディスクドライブ	3.5 インチ SATA (7,200 RPM) : 160GB、250GB、500GB、750GB、1TB 3.5 インチニアライン SAS (7,200 RPM) : 500GB、750GB、1TB 3.5 インチ SAS (15,000 RPM) : 146GB、300GB、450GB 3.5 インチ SAS (10,000 RPM) : 600GB 2.5 インチ SAS (10,000 RPM) : 73GB、146GB、300GB 2.5 インチ SATA SSD : 25GB、50GB
テープサポート	すべて外付け: RD1000、DAT-72、LT02-L、LT03-060、LT04-120、フルハイト型も使用可能
ネットワークインターフェースカード	内蔵デュアルポート Broadcom® NetXtreme II™ 5716 ギガビットイーサネット
電源	非冗長型 PSU、480W オプションの冗長型 PSU、500W
可用性	ホットスワップ HDD シャーシのクアドバック LED 診断または LCD 診断、 TPM、オプションのホットスワップ対応ハードディスクドライブ、 オプションのホットスワップ対応冗長電源装置、 オプションの PERC 6/i RAID コントローラ (バッテリーバックアップキャッシュ搭載)、 ツールレスホットスワップ対応ハードディスクドライブシャーシ
ビデオ	内蔵 Matrox G200
リモート管理	BMC、IPMI 2.0 準拠 オプションの iDRAC6 Enterprise、iDRAC6 Express
システム管理	Dell™ OpenManage™
ラックサポート	1Uラック
オペレーティングシステム	Microsoft® Windows Server® Microsoft® Windows Standard Business Server Red Hat® Linux® Enterprise



DELL.COM/PowerEdge でサーバをシンプルに

- HDD (ハードディスクドライブ) の容量は実際に使用する場合、使用環境により表記容量と異なります。
- 本カタログに使用されている製品写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。
- 製品写真の大きさは同比率ではありません。製品の実際の色は、印刷の関係で異なる場合があります。
- 構成や仕様により、提供に制限がある場合があります。詳細は弊社営業にお問い合わせください。
- PowerEdge、OpenManage、Dell ロゴは、米国 Dell Inc. の商標または登録商標です。
- Intel、インテル、Intel ロゴ、Xeon、Xeon Inside は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows NT、SQL Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。
- 仕様は 2009 年 6 月 1 日現在のものであり、記載されている内容、外観 (モニタ含む) 及び仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様および価格については、弊社営業またはホームページにてご確認ください。

